

科目名	法 学	科目コード n0400
-----	-----	----------------

学科名・学年	全学科 4 学年 (プログラム 1 学年)	担当教員	佐藤 公俊		
単位数	1 単位・選択	開講期間	後期	時間数	3 0 時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(26), 演習() 実験(), その他(4)
教科書	配布プリント				
補助教材	インターネット、ビデオ				
参考書					

A 科目の概要	
<p>学生諸君は授業に参加して、人権思想、平和主義、民主政治・市民主義思想をテーマとした授業を聴き、人権，民主主義および平和についての社会科学的な知識を獲得してもらう</p> <p>社会科学的な問題を把握し表現する方法と職業倫理への配慮を身につけることに資する。</p>	
B 到達目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・人権について学び、新しい人権や男女同権論について理解する。 ・平和主義と日本の安全保障の現状を理解する。 ・社会契約思想の古典を読み、民主主義についての理論を理解する。 	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(A) [A1]
D 履修上の注意	
<p>日本国憲法の三大原則をメインテーマとして、平和主義、基本的人権の尊重、民主主義について講義を進めて行きます。学生諸君はモラルやマナー、ルールの意味や大切さを、さらに本校学生としては特に、エンジニアとしての職業倫理の大切さを理解してください。</p>	
E 評価方法	
<ul style="list-style-type: none"> ・人権について学び、新しい人権や男女同権論についての理解度をレポートにより評価する。(2 0 %) ・平和主義と日本の安全保障の現状についての理解度をレポートにより評価する。(2 0 %) ・社会契約思想の古典の読解の度合いと、民主主義理論についての理解度を設問により評価する。(6 0 %) <p>定期試験【 60%】、レポート【 40%】 の割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60 点以上を合格点とする。</p>	

F 授業計画・内容		
	内 容	備 考
1	ガイダンス、レポート作成の注意	
2	人権について：憲法の人権規定	
3	男女同権化：女性の同権化およびエンパワーメント (国連開発計画の人間開発報告書)	
4	男女同権化：性別役割分業論(55年体制家族)	
5	男女同権化：社会構成と男女共同参画社会	
6	試験：小論文	
7	平和主義について：憲法前文、第9条	
8	平和主義について：自衛隊、新日米安保体制	
9	平和主義について：イラク特措法、自衛隊派遣問題	
10	まとめと小論文	
11	民主主義と社会契約論	
12	社会契約論について：ホッブズの国家論	
13	社会契約論について：ロックの市民政府論(1),(2)	
14	社会契約論について：ルソーの人民主権論	
15	試験	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		